



Aino Aalto

アイノ アアルト

1894 - 1949

ヘルシンキ工科大学で学んだのち、いくつかの建築事務所を経て、1923年アルヴァ アアルトのオフィスに勤めました。これがアルヴァと彼女のパートナーシップの始まりでした。数々の建築計画を担う中、1935年に家具、照明器具メーカー アルテックを仲間と共同で設立します。アルヴァの建築設計へのサポートも多大でしたが、1932年に発表した水紋をモチーフにしたガラス器は、コンペティションで賞を受け世界的に使用されるものとなりました。現在も製作され続け多くの人々に愛用されています。